

紫

SHIWA-NET

地域をサポートする広報紙

波 ネット



紫波中央駅前を
ヒマワリ畑に
環のくに紫波



みんなで歩いて
地域再発見



日詰商店街「ひづめ夜市」の様子

市民参加でつくる総合計画 02

- 10 みんなで歩いて地域再発見!
地域づくり活動補助金交付団体の活動紹介
- 12 環のくに紫波「エコbeeクーポンをもらおう」
- 14 体協だより「2010年度中期スポーツ教室のご案内」
- 16 健やかランドしわ —しわ健康情報コーナー—

- 22 こちら、あらえびす記念館
「銭形平次を読み解く」第4回
- 24 いってみよう～しわむかしばなし編～
戦の舞台となり伝承の舞が残る 宮手陣ヶ岡



紫波ネット795号 平成22年7月14日発行
岩手県●紫波町 〒028-3392紫波町日詰字西裏23-1
印刷・川崎印刷株式会社

<http://www.town.shiwa.iwate.jp/>

VOL.4 
地名由来
ひづめ
日詰

「日詰」という地名は、アイヌ語の「ピッコイ(ペッコイ)」のなまり(「ピッコイ」は小石原、「モイ」は平地、「河辺の平地」という意味)という説と、毎月、詰の日(月末)に定期市が開かれた町という説があります。

南部杜氏の歴史いつまでも

「南部杜氏発祥之地」 記念碑が完成

南部杜氏発祥の地記念碑建設委員会（大沼由孝会長）は、上平沢地区の志和八幡宮東側にある元紫波町農協上平沢出張所前に「南部杜氏発祥之地」記念碑を建立し、6月12日に除幕式を行いました。



完成した記念碑は総工費470万円。基礎から本体までの大きさは幅5.9m×奥行き1.5m×高さ2.92m

南部杜氏のおこりは、し
わネット1月号でお伝えし
たとおり、1678年に近
江商人の村井権兵衛が旧紫
波郡志和村（現在の志和地
区）で造酒屋を創業したこ
とに始まります。清酒の需
要拡大と共に、卓越した酒
造りの技術を持った引酒屋
（下請）の杜氏たちが、全
国に出稼ぎに出るようになり
「南部杜氏」成立に大きな
役割を果たしたと言われて
います。
それから300年以上

たった今、現在を生きる杜
氏たちによって、村井権兵
衛が造酒屋を創業した志和
の地に記念碑が建立されま
した。
式典には町内の杜氏など
関係者約130人が出席し
ました。村井権兵衛の子孫
で13代目村井敬司氏（東
京都）と14代目村井敏夫
氏（盛岡市）の兄弟も出
席され「立派な記念碑を
建てていただき先祖も喜ん
でいると思います」と敏夫



①藤原町長や県・町議会議員など14人が除幕
②青空の下での神事の様子
③あいさつを述べる大沼由孝会長

氏がお礼の言葉を述べてい
ました。また、式典の終わ
りに、出席した杜氏たちに
より、記念碑の完成を祝い
『留仕込み唄』がうたわれ
ました。
記念碑建立にあたり、大
沼会長は「現在、南部杜
氏協会の会員は150人を
切りました。今後、出稼
ぎ者はいなくなり県内で働
く杜氏だけになるでしょう。
出稼ぎの杜氏がいたことを
後世に残し伝えるために、
我々が現役のうちに記念碑

を建てたいという思いがあ
りました。わたしが南部杜
氏連合会紫波支部長を退
いた後にこの組織を作り、
2008年9月から寄付集
めを始め、現役杜氏や先輩
杜氏、町内酒造4社、出稼
ぎ先の酒造会社17社、役
場、南部杜氏連合会など、
370件から目標を上回る
額の寄付金をいただき、農
協からは建設地を無償で
提供いただきました。皆様
のご協力に感謝しておりま
す」と話していました。
また、記念碑の製作を手
掛けた（有）紫波石材の佐
藤忠雄社長は「わたしも12
年間杜氏をしていましたの
で、思いを込めて造らせてい
ただきました。石碑本体は
中国産の黒御影、台座は韓
国産のK谷城です。長持ち
するように一枚物を使用して
います。大きい文字は藤原
孝町長、小さい文字は書家
の金濱律子氏に依頼し、台
座部分には『留仕込み唄』
を刻み込みました。この唄は、
日本酒の製造工程で、もろ
みを混ぜるときにうたった唄
です」と説明していました。

クローズアップ
**CLOSE
UP**

いきいきふるさと
Shiwa

心豊かに誇りたかくふるさとに生きる
地域の皆さんを紫波ネットが応援します。



市民参加でつくる総合計画

町の計画的な行政運営の指針となる「第二次紫波町総合計画」。2011年4月から始まるこの計画の策定は、市民参加条例に基づき、町の皆さんとの対話により進めています。今月は、市民参加による計画づくりのこれまでの経過や今後の予定についてお伝えします。

**まちづくり座談会は
7月26日(月)から** (日程→P8 参照)

※本号特集は「まちづくり座談会」の資料になります。
会場にご持参ください。





虹の保育園の子どもたち

市民会議が提言した草案

紫波町総合計画市民会議のメンバーは、市民の意見の方向性を探り、第二次紫波町総合計画の基本構想草案としてまとめ、3月27日に開催された「総合計画フォーラム」の会場で、町長に提言しました。

分野別に52回の議論

この市民会議は、総合計画策定のために開催されたものです。09年10月から10年3月までの6カ月間に渡り、月2回程度、全体会と5つの分野別市民会議、あわせて延べ52回開催されました。公募による市民会議委員32人が、会議の進行役や記録役として参加した役場職員（中堅と若手）と共に、お互いが対等な立場で自由に議論しました。

市民会議が提言したまちの将来像・未来デザイン

分野ごとに「こんな町だったらいいな」といった究極目的と現状とを踏まえた上で、実現可能な町の将来像を考えていただきました。

健康・安心分野

健康相談からホスピスまで誰でも気軽に行けるみんなのノウハウを持ち寄れる“赤ひげ診療所”がある。誰でも、好きな時に、好きなことができるプラっとホームや地産地消、ウォーキングを楽しむ健康な町になっている。

行政経営分野

私たちがありのままの地域の姿を知り、それぞれの力を認め活かして創る豊かな「公」。

快適・安全分野

『事業コンセプト』
地域の智恵と力を数珠のように継いで行き、広がりのある「公」を育む事業「ふるさと紫・波 design」

教育・文化分野

家庭と学校と地域が子育てをする仕組み（環境）ができ、また図書館の建設により情報交流の拠点を作ることによって、子どもたちは自ら生きる力が育まれ、大人たちは生涯にわたる人と人とのつながりができ、より町が活性化される。

岩手国体開催により、スポーツ意欲が高まりスポーツ環境が充実し、また町民が支え応援することにより、紫波町からオリンピック選手が誕生する!!

自然・産業分野

大地系価値創造システム
～水と緑に囲まれた祖先から代々受け継いできた豊かなこの地と、これからの人々々が共に育まれていくために～

地域が地域の宝（子ども、郷土芸能、文化、早寝早起き朝ごはん）を守り育て、引き継いでいくことにより、町民が紫波町を誇りに思い、紫波町を愛する町になる!!



小中学生の作文

「新しいまちづくりに私たちの夢を」



総合計画フォーラムで入賞者へ賞状を授与しました(3月27日、中央公民館)

町は、第二次総合計画に次代を担う子どもたちの夢や発想を取り入れようと、昨年度、町内の小中学生から作文を募集しました。

応募総数は855作品。この中から、斬新さ・実現性・文章力に優れた、特選4作品、入選8作品、佳作20作品が選ばれました。

※学校名・学年は、2010年3月時点の内容です。

部門	賞	学校名	学年	氏名	表題
小学1・2年生の部	特選	水分小学校	2年	渡辺 ゆな	十年ごにあったらいいな
	入選	上平沢小学校	1年	長坂洸次郎	こうえんがたくさんあるまちに
		上平沢小学校	2年	熊谷 柚輝	あんぜんでエコな町
	佳作	上平沢小学校	1年	佐藤 広忠	五かいだてのびるをたてたいな
		上平沢小学校	1年	小島 咲良	おはなばたけがいっぱいのしわちよう
		片寄小学校	1年	高橋 洋咲	どうぶつとなかよく
		日詰小学校	2年	山本 光優	新しい町づくりにわたしたちとゆめを
		水分小学校	2年	須川 泰地	みらいのしわ町
小学3・4年生の部	特選	片寄小学校	4年	田貝 佳乃	だれもが住みやすい町
	入選	片寄小学校	3年	川村由紀菜	十年後のしわ町
		上平沢小学校	4年	西在家 亮	映画で町おこし
	佳作	日詰小学校	3年	照井 匠	エコであんぜんな町しわ町
		水分小学校	3年	渡辺 凜	本がたくさん読める町
		上平沢小学校	3年	高橋 真彩	未来のしわ町はこんな風?
		片寄小学校	3年	佐藤 泉水	十年後のしわ町
古館小学校		4年	田村 信時	明るくみんながecoにできる町	
小学5・6年生の部	特選	古館小学校	5年	佐々木彩音	十年後は楽しい紫波町
	入選	日詰小学校	6年	千葉 紗菜	老人ホームの未来
		星山小学校	6年	阿部 葉月	紫波町希望大作戦
	佳作	上平沢小学校	5年	作山 有希	緑色の紫波町
		日詰小学校	6年	菅原ちひろ	明るい紫波町
		日詰小学校	6年	八幡 文菜	図書館があったら
		古館小学校	6年	前川 陽菜	史跡の大切さを学べる町
水分小学校		6年	佐々木慎祐	科学の施設。	
中学生の部	特選	紫波第二中学校	3年	咲山喜代美	紫波町活性化計画!!
	入選	紫波第二中学校	1年	池田 良太	新しい未来に農業を
		紫波第一中学校	2年	森田 結女	障害者にやさしい町づくり
	佳作	紫波第一中学校	1年	藤井 圭太	未来の紫波町
		紫波第二中学校	1年	佐藤 陽菜	紫波町に図書館を
		紫波第三中学校	2年	阿部 華恵	未来の紫波町
		紫波第一中学校	3年	清水頭菜里	私が今、紫波町に望むこと
		紫波第二中学校	3年	佐藤 竣一	紫波町の自然を生かす

わたしは、紫波町を世界中の花でいっぱいになりたいです。広い原っぱには、自由に摘んでいい花が咲いていて、いつでも大すきな人にプレゼントできるよ。うになつたらいいなあと思います。そんな原っぱがあったら、わたしは真っ先に大好きなお母さんに花束をプレゼントします。町中花だらけなので、歩け



水分小学校2年生 渡辺ゆなさん
「十年ごにあったらいいな」

ばい香りがします。そうすると紫波町に来た人たちがいい気持ちになるし、もしかすると、紫波町を気に入ってそのまま住む人も出てくるんじゃないかなと思います。広い原っぱのはしっこには、大きな二本の木があって、木と木をつなげてトンネルができています。木には、虫たちがたくさん集まり、天気の良い日は、木かげで友達たちと思いきり寝転がったり、花でかむりや髪飾りを作って遊んだりします。冬には雪山を作りそこでソリで遊びます。そんな原っぱがほしいです。

小学
3・4年生の部
特選

片寄小学校4年生 田貝佳乃さん

「だれもが住みやすい町」

わたしは、十年、二十年後に、障害のある人やお年寄り、小さい子どもなどのために、お店の棚を少し低くしたり、障害者やお年寄り優先の道路ができたらいと思っています。

どんな人でも、住みやすい町になるように、わたしは、どんな時にどんな人にも優しく接してあげられる大人になりたいです。それに世の中の人もちもけがや障害のある人でも優しく接して、みんなが、楽しく暮らせる町になればいいと思います。



小学生の部
5・6年生の部
特選

古館小学校5年生 佐々木彩音さん

「十年後は楽しい紫波町」

も見たことのないくらい大きさの、木のアスレチックがあります。それは、紫波町の木「ケヤキ」できています。

広場では、春には「全国桜の木の下でつな引き大会」、夏には「世界一長い流しそうめん大会」、秋には「全国ハロウィン仮装コンテスト」、冬には「全国ソリ滑り大会」が行われます。

いつも、にぎやかに人が集まって、みんなが笑顔でいる町になっていると思います。



わたしは、自然を大切にし、大人も子どももお年寄りもみんなが楽しめる、世界一、大きいアスレチック広場が紫波町にあるといいなと思いました。駅からアスレチック広場まで、いろんな色のお花が咲いている道が続いていて、入り口に入るとすぐに今まで誰

中学生の部
特選

紫波第二中学校3年生 咲山喜代美さん

「紫波町活性化計画!!」

紫波町。緑豊かで空気がきれいな町。しかし、一部過疎状態にあるという現状が、若者にとっては「つまらない」「面白くない」という思考につながっていると思う。

町のイベントといえば、花火大会や商店街の祭りを思い浮かべる。確かに、祭り当日や期間中にはにぎわいをみせる紫波町だが、そのほかはどうだろう。

にぎわっている時期と、そうではない日の差が大きいように感じる。例に挙げると日詰商店街が分かりやすいだろう。祭りの日は、人がたくさん集まりにぎやかになる。だが普通の日には銀行の利用客や飲食店などにちらほら人は集まる。しかし、決してにぎやかとは言えない。

そこで、私は、町やある団体主催によるイベントを増やすといいと考えた。町内の小学校や中学校、地域の



方々が参加し、ボランティア活動や、アーティストを呼びライブを行うなど、できることが沢山あるように思う。もし可能であれば紫波町から、新しいアーティストやグループを作ってもいいだろう。紫波町の自然はそのまま、全国的に有名な町にしたいと思う。イベントでも、紫波町でしか買えない物、食品というのがあれば、県内、県外からも人が集まりにぎわうと思う。

たとえば、岩手名物の南部せんべいとフルーツをかけあわせた、デザート感覚で食べられる「フルーツせんべい」というのはどうだろう。女性や、子どもにも人気が出て、しかも紫波でつくられたフルーツを使い作る。そんな地産地消を取り入れた特産品を紫波町のイベントで販売し知名度を上げる。大型のデパートなどを建設することを考えず、まず、地域の人々が一丸となり町を活性化させ、若者からお年寄りまで幅広い人たちが楽しめる町づくりを進めていけば、もっと紫波町が良くなると思った。



第1回総合計画審議会の様子

審議会が スタートしました

第1回目の紫波町総合計画審議会は、6月29日(火)にサン・ビレッジ紫波で行われました。当日は、町長から審議会委員へ委嘱状が交付され、会長に紫波町社会福祉協議会会長の近藤英一さん、副会長に一般公募の菊地圭一さんが選出されました。審議員は、町内各種団体などの代表者15人と、公募による一般市民10人の計25人です。11月までの期間、「第二次紫波町総合計画基本構想原案」や「基本計画原案」について審議します。

2010年度 「まちづくり 座談会」 のお知らせ

次の日程により各地区で行います。どの会場でも参加できます。
本号は当日の資料となりますので、どうぞご持参ください。

月日	時間	会場
7月26日(月)	午後7時～9時	赤沢公民館
7月27日(火)	午後7時～9時	彦部公民館
7月28日(水)	午後7時～9時	佐比内公民館
7月29日(木)	午後7時～9時	長岡公民館
8月1日(日)	午前9時30分～正午	保健センター
8月1日(日)	午後1時30分～4時	古館公民館
8月2日(月)	午後7時～9時	水分公民館
8月3日(火)	午後7時～9時	農協志和支所
8月4日(水)	午後7時～9時	赤石公民館

※総合計画の策定状況は町のホームページでも紹介しています。

<http://office.town.shiwa.iwate.jp/>

各課より → 企画課 → 第二次総合計画を策定中!

■問合せ 企画課 政策調整室 ☎672-2111 内線 3223

昨年に引き続き「まちづくり座談会」のテーマは『新しい総合計画の策定』です。今年も各地区の公民館で開催しますので、ぜひご参加いただき、ご意見をお寄せください。
計画に盛り込むべき視点、計画を実現するための取り組み方針などについてのお考えをお聞かせください。





総合計画以外でもご意見をお願いします

一人ひとりがまちづくりの主役です

市民会議

自由な議論により市民の意見の方向性を取りまとめる方法

(ワークショップ形式で行なうことが多い)

意見公募

公表された内容に対し、書面などで意見を提出する方法

(パブリックコメントとも呼ばれ、インターネットで簡単にできるものが増えている)

市民参加の方法

意見交換会

町の説明に対し直接対話で意見を求める方法

(まちづくり座談会など)

これらのほかにも、アンケートやフォーラムなどの方法があります。

審議会など

審議会や協議会、懇親会のように委員で構成され、対象事項について詳細な意見や提言を行ないます。

町は「市民参加条例(※注1)」に基づき、市民(※注2)と行政が協働でまちづくりを行うために、さまざまな施策において皆さんのご意見を聴く機会を設けています。みんなで意見を出し合いながら、豊かで住みよい町を目指していきましょう。

(注1) 市民参加条例とは、町が条例や計画を策定するとき、また町民生活に大きな影響を及ぼす制度の導入や施設の設置などのとき、市民の意見を聞く機会を設けることを定めた条例。協働のまちづくりを推進するため、市民の力を引き出す大切なしくみです。

(注2) ここで言う市民とは、町内に在住、在勤、在学する人や町内で活動する団体、法人などです。

本年度中に市民参加を予定している計画などをお知らせします

事業(計画)名	概要	実施時期	方法	担当課
紫波町総合計画	計画的な行政運営を図るために2011年度から2020年度までを計画期間とする「第二次紫波町総合計画」を策定します。	7月~8月	意見交換会	企画課
		9月~10月	意見公募	
		6月~11月	審議会	
紫波町環境・循環基本計画	町の環境分野、循環型社会形成分野における最上位の計画として、10年後の循環型社会のあるべき姿と、それを達成するための施策と行動計画を定めます。	9月~11月	審議会	環境課
		10月~11月	意見公募	
紫波町観光振興計画	町内の地域資源を有効に活用し、民間団体をはじめとする住民とともに交流人口200万人を目指し地域の活性化を図るため、今後5年の基本方針と取り組みの方針を示します。	8月~9月	意見交換会	商工観光課
		9月~10月	意見公募	
紫波町食育推進計画	健全な食生活実現に向け策定された食育推進計画を、国の方針と調整を図りながら、地域力を生かした町の行動計画として策定します。	7月・10月	アンケート	農林課
		9月~	意見交換会	
		9月~2011年2月	市民会議	
都市計画マスタープラン	長期的な展望に立ち、住みよい地域社会環境に向けて特性を生かした地域整備を描いていきます。	11年3月~	審議会など	都市計画課
		7月~12年8月	審議会	
紫波中央駅前子育て応援センター(仮称)	2012年共用開始する子育て応援センター(仮称)に、より多くの市民が関るしくみを取り入れていきます。	11年1月~12年8月	意見交換会	福祉課
		8月~11年3月	市民会議	
11年中	意見交換会			
緑の大通り担い手づくりワークショップ	市民に活用され訪れたいくなる紫波中央駅前地区緑の大通りの実現を目指しています。	継続	市民会議	企画課

■問合せ 企画課 協働支援室 ☎672-2111 内線3241



みんなであいて

町は、住みよい暮らしや郷土を守る公益活動に対して、公開審査方式により補助金を交付する「地域づくり活動補助金事業」を2008年度から実施しています。交付を受けた団体がそれぞれ活動を行う中で、今回2つの団体が地域を散策する事業を行いました。

地域づくり活動補助金交付団体の活動紹介

地域再発見！

佐比内金山を巡るツアーに100人

佐比内山ひだの会（山下研悦会長）が主催する「佐比内金山隠れ切支丹物語」歴史巡りトレッキング」は6月5日に開催され、町内外から参加した約100人が「ほのきさわ 洞ヶ沢」きりしたん「切支丹物語」の各コースに分かれて3時間ほどのトレッキングを楽しみました。今回、紫波ネットは3つあるコースのうち、峠の駅の北東にある砥ヶ崎堤を北に上る「洞ヶ沢コース」に同行しました。



盛岡市
杉浦 修さん

「町内の仲間と一緒に参加しました。こんなにたくさんの露天掘りの跡があるとは思わなかったです。キリシタンとか、世の中の人と一緒に暮らせないような人が過酷な作業をしていたのでしょうか。華々しい平泉文化もそうした人たちの支えがあったのことだと思えます。ほかのコースも見てみたいです。観光地化には、鉱山としての見どころなど、納得して帰れるような整備が必要と感じました」



盛岡市
岩館公子さん

「新聞記事を見て参加しました。野草が咲いていましたし広葉樹もあって魅力的な山ですね。野鳥も多くキウイタダキがきれいな声で鳴いていました。往時の人たちは金を掘って献上していたのかなあと思ひ浮かべ、歴史に興味を持ちましたし、思いをはせました。あまり人が入らないところを刈り払いしていただき、おもてなしに感謝します」



佐比内山ひだの会
山下研悦会長

「町外からたくさん参加していただき、大変好評でしたので頑張ったかいがありました。紅葉の季節にもう一度開催したいと思っています。産直やレストランも活性化するような事業展開を目指して、地域全体で盛り上げていきたいです。そのためにも地域の若い人たちに参加してもらいながら、ガイドを増やして交流人口も増やしていきたいです」

- ①先の見えないうっそうとした森は参加者の期待感をそそる
- ②「山大十」と刻印された祈り石。サンタクルスと読む
- ③花や山菜を見つけながら歩くのも楽しみのひとつ
- ④倒木を乗り越え採掘跡を目指す一行
- ⑤金を採掘した横穴
- ⑥途中の広場で記念撮影



日詰小学校6年生
小笠原和斗くん

「盛岡藩に興味があって参加しました。この金山によって藩を支えていたんだと思うと感動します。採掘した横穴は思ったより大きくて驚きました。昔の人は険しい山なのによく来たと思います」



長岡では探訪コースを下見

長岡ゆめプラン推進委員会（七木田明会長）は5月27日、これまで検討を重ねてきた長岡地区の自然や魅力を訪ね歩く「長岡ゆめプラン探訪ツアー」のコースを、関係者13人が実際に歩いて検討しました。この取り組みは2006年から長岡地区で行われた地区創造会議をきっかけに、美しい長岡を未来の子どもたちに残すために始められ、岩手大学の広田純一教授や学生たちの協力を得ながら、マップづくりやコース整備が進められてきました。参加した同大学3年生の荒木田真紀子さんは「館

山が以前より整備されて見晴らしが良かったです。地元の方々の行動力を感じました。館山で昔行われていたという写生会が復活するといいですね」と話していました。また、七木田会長は「検討を重ね本年度中に一般向けのツアーを行いたいです。それまでに、伐採した木材を休憩所整備に活用したいと思っています」と話していました。



長岡公民館南側の愛宕神社からの眺め



紫波第一中学校のペットボトルキャップ回収活動の様子。6月24日に回収したキャップを町に届けて「エコbeeクーポン券」を受け取りました。

エコ
プロジェクト
6

CO₂を削減して 「エコbeeクーポン」をもらおう！

町は4月から「エコbeeクーポン事業」を始め
ています。エコ活動をしてポイントを集めると商品
券がもらえる仕組みの事業です。ポイントがもらえ
るエコ活動は全部で8つあります。5月号から2つ
ずつお伝えしてきたエコ活動について、今月は5番
目と6番目を紹介します。

CO₂はどれほど削減できるの？

回収された廃食用油は、バイオ
ディーゼル燃料（軽油の代替燃料）と
して利用します。軽油と比較
した場合、廃食用油1ℓに対
し、2.5kgのCO₂の排出量
が削減できます。

エコ
プロジェクト
5

使用済み食用油 20リットル＝500ポイント

■交付対象者

家庭で発生した使用済みの食用油（サ
ラダ油、ごま油などの植物性が対象）を
回収し、集積所まで運搬を行った団体。

■エコポイントの内容

回収した食用油20ℓごとに500ポ
イントのエコbeeクーポン券を交付し
ます。

ペットボトルキャップ 10kg＝500ポイント

■交付対象者

町内小中学校、紫波総合高校の児童・
生徒が組織する団体。※保護者や地域の
皆さんのご協力をお願いします。

■エコポイントの内容

回収したペットボトルキャップ10kgご
とに500ポイントのエコbeeクーポン
券を交付します。

CO₂はどれほど削減できるの？

回収されたペットボトルキャップはリ
サイクルされるため、キャップを焼却
処分した場合と比較すると、1kgの回
収により約4kgのCO₂の排出量が削
減できます。

紫波中央駅前をヒマワリ畑に



環境マイスター紫波（佐々木光春会長）は6月12日、減少を続けるミツバチの増殖と景観づくりなどを目的として、紫波中央駅前都市整備事業区域のまだ工事が始まらない30㍓の土地に、ヒマワリの種をまきました。会員のほかにも参加を呼びかけ、アヴニール紫波の住民や勤労青少年ホームの会員、紫波総合高生など約100人が、照りつける太陽の下で種まき作業に汗を流しました。同じ目的のヒマワリ畑づくりは、片寄地区の県道志和石鳥谷線沿いでも行われています。

“エコ・ショップしわ” 新たに3店舗

町は、環境に配慮した取り組みをする飲食店として、次の3店舗を『エコ・ショップしわ』に認定しました。今回の認定で11店舗目です。

- レストランぶどうの樹（佐比内字馬場80番地1）
- ラ・フランス温泉館（小屋敷字新在家90番地）
- 紫波フルーツ・パーク交流館（遠山字松原7番地8）



認定書交付式の様子

エコ・ショップ申請の事前相談会

ごみ減量女性会議と町は、より多くの店舗にエコ・ショップ認定を目指してもらうため、エコ・ショップ申請の事前相談会を開催しています。お気軽にお出かけください。

- 日時 7月20日(火)、27日(火) 午後1時～4時
- 会場 商工会館
- 申込・問合せ 環境課 循環政策室 ☎672-6892



環境に優しい 電気自動車を 購入しました

町は、環境に優しい紫波町をPRするため、ガソリンや軽油を一切使わず、家庭用コンセントから充電して、電気だけで走る電気自動車を購入しました。

費用は約400万円、全額国の助成を受けて購入しました。※一般の人が購入する場合の補助金は114万円（2010年度）です。自治体が購入したのは県内初。車体にはエコプロジェクトのイメージキャラクター『EcoBeeハニー☆しわっち』がデザインされています。



体協だより



●発行● 財団法人 紫波町体育協会 ☎676-2650
E-mail: taikyou@gymna-shiwa.jp

● お知らせ ●

7月25日に予定している町民登山は、八甲田山が入山禁止となりましたことから、行き先を栗駒山に変更しました。(悪天候の場合は須川温泉で保養)

2010年度 | 中期スポーツ教室のご案内

7月12日(月) 午前9時から総合体育館窓口で受付開始

教室受講希望者は体育館窓口で会員登録が必要となります。詳しくは体育館窓口でご確認ください。

会員登録料	幼 児	小中学生	高校生以上	60歳以上
	無 料	800 円	1,300 円	1,000 円

教室名〈会場〉	開催期間など	内 容	受講料
小学生 スポーツ教室 〈総合体育館〉	1・2年 コース 期日：8/3・4・5(3回) 火～木曜、午前9時30分～10時30分 対象：小学1～2年 定員：15人	さまざまなボールゲーム・動きを通して、トータル的な運動能力開発を目指すプログラムです。	800 円
	3・4年 コース 期日：8/3・4・5(3回) 火～木曜、午前11時～正午 対象：小学3～4年 定員：15人		
ナイターテニス教室 〈運動公園テニスコート〉	期間：8/18～10/6(8回) 毎週水曜、午後7時～9時 対象：16歳以上 定員：30人	硬式テニスの基本を初心者・初級者にも分かりやすく指導します。普段の運動不足解消、ストレス発散に。貸しラケットも有りあります。	2,500 円
元気ゼミナール 〈総合体育館ほか〉	期間：8/31～10/26(8回) 毎週火曜、午前9時30分～11時30分 対象：一般成人 定員：20人	ニュースポーツなどで楽しく身体を動かします。身体と頭を使ってリフレッシュ。9/14休講	2,000 円
なぎなた教室 〈総合体育館〉	期間：8/21～10/9(8回) 毎週土曜、午後4時～6時 対象：小学生以上 定員：20人	なぎなたの基本を指導します。「礼に始まり礼に終わる」武道の基本も学べます。貸し出し用のなぎなたも有りです。	小中学生 500 円 高校以上 1,000 円
エアロビクス教室 〈総合体育館〉	期間：9/30～10/21(4回) 毎週木曜、午前10時～11時 対象：16歳以上 定員：15人	エアロビック(有酸素)運動で有効的な脂肪燃焼が期待できます。産後の体型改善にも!	700 円
		託児(1～2歳)も先着6人まで行います。受け入れをお断りする場合がありますのでご了承ください。	託児料 1回100円
レディーステニス教室 〈サン・ビレッジ紫波〉	期間：8/18～10/6(8回) 毎週水曜、午前10時～正午 対象：一般女性 定員：15人	平日の日中に開催する硬式テニス教室です。初めての人も大歓迎です。貸しラケットも有りです。	2,500 円

問合せ 総合体育館
☎676-2650 有線 01-3151

*本年度会員登録をされた人は、申し込みの際に会員証をご持参ください。
*各教室とも開講最低人数(5人)に満たない場合は開講しませんのでご了承ください。
*各教室とも定員になり次第申し込みを締め切りますのでご了承ください。

施設紹介

幼児体育室

総合体育館内には幼児が遊べる幼児体育室があります。雨や暑い日などにお勧めです。



■利用料 2時間まで保護者1人につき50円
(町外の方は150円)

8月のイベント

紫波サイクルチャレンジ ～自転車競技場を体験しよう～

県内唯一の自転車競技場を自分の自転車(ママチャリ・補助輪付き可)で走行してみませんか?



タイム測定や自由走行体験などで楽しめます。

- 日時 8月1日(日) 午前8時30分 受付開始
- 会場 紫波自転車競技場(北日詰字牡丹野地内)
- 持ち物 自転車(自由)、ヘルメット
- 参加料 高校生以下300円、一般500円(当日支払い)
- 申込・問合せ 7月25日(日)
体育協会 ☎676-2650

間違った水分補給に 注意しましょう。

これからの季節は、気温の上昇とともにビールを飲む機会が増えてくるのではないのでしょうか。そこで注意したいのがアルコールでの水分補給です。特にビールは利尿作用があるので、飲み過ぎると逆に脱水症状を起こす危険があります。運動で失われた水分の補給はスポーツドリンクなどで行いましょう。



県民体育大会紫波町選手 強化講習会・結団式開催

紫波町選手団の強化を図るため、選手強化講習会をラグビートップレフリーの長谷川学氏を講師に招き「勝負の心得～トップレフリーからのメッセージ」と題して開催しました。レフリーはどのような点に気を付けているかなど、普段聞く機会の無い内容で、参加者は新鮮な話を聞くことができました。



全国大会などの審判を数多く経験している長谷川氏



360歳ソフトボール大会 が満30歳!

30回目を迎えた記念大会となる本年度は62チーム約1,400人の参加がありました。これは町民の25人に1人が参加していることとなります。開会式では30回連続出場者に感謝状を贈呈。優勝を目指すチームから、試合後の懇親会を楽しみに試合をするチームまで、参加者はソフトボールを通じて親交を深めていました。



出場する9人の合計年齢が360歳以上の大会。背中の数字は年齢です

健康

「認知症」あなたは 知っていますか？

6月総合版では、認知症の「中核症状」と「周辺症状」の違いについてお知らせしました。今月は町の徘徊^{はいかい}高齢者支援ネットワーク事業についてお知らせします。



担当の森川主任

健やか
ランドしわ

しわ健康情報
コーナー

徘徊高齢者支援ネットワーク事業

認知症高齢者の徘徊は脱水症状、飢え、命にかかわる重大な事故につながり、家族にとっても大変心配な問題となります。町は、徘徊する高齢者を早期発見するため、関係機関とのネットワークによる支援体制を整備しています。

- ◆対象 徘徊する高齢者や徘徊するおそれのある高齢者
- ◆内容

地域の見守り

認知症高齢者に対して、地域の方々による日常的な見守りと簡単なサポートをお願いします。また、次のような高齢者を見かけたら「どうしましたか？」「どちらに行かれますか？」と声をかけてみてください。

- ・ちぐはぐな履物を履いている
- ・季節はずれの服装をしている など

事前登録制

徘徊高齢者の身元確認が早期にできるよう、事前に登録するシステムです。住所・氏名・生年月日・性別・本人の写真などの情報を登録します。

登録先

→

紫波町地域包括支援センター（保健センター内）

搜索・発見・保護システム

徘徊している高齢者の早期発見・保護のため、構成機関で緊急体制をとります。認知症高齢者が行方不明になったら、すぐに下記に連絡してください。

連絡先

→

紫波警察署 ☎671-0110 紫波町地域包括支援センター ☎671-1101

- ◆構成機関 紫波警察署、紫波消防署、介護保険サービス事業所、町社会福祉協議会など

ネットワーク事業について、より詳しく知りたい人は、お気軽にご連絡をください。次号では「認知症高齢者の心の動き」についてお知らせします。

- ◆徘徊高齢者支援ネットワーク事業に関する問い合わせ・連絡先 紫波町地域包括支援センター ☎671-1101

体よろこぶレシピ



紫波町食生活改善推進員協議会
長岡地区会員
細川玲子さんのレシピです

豆乳よせ

今月の
素材
POINT

皆さんご存知のとおり、豆乳は大豆からできています。豆のままよりも豆乳に加工した方が体の中で消化・吸収されやすくなります。



材料 (25cm × 15cm くらいのバット一つ分)

大豆…500g、お湯…2.5ℓ、アスパラガス…小10本、カニ風味かまぼこ…適量、クリアガー…大さじ2、水…30cc
※クリアガー (アガー) はゼリーの素です。お菓子の材料コーナーで手に入ります。

作り方

- ①豆乳を作ります。1.5ℓのお湯を使って、一晚、大豆を浸す。
- ②浸した大豆をミキサーで砕き、1ℓの熱湯を張った鍋に浮かせるように入れる。中火で15分ほど煮たら、サラシの袋に入れ、おからと豆乳に分ける。
- ③鍋にクリアガーを入れ、水を少しずつ入れて、ダマにならないようによく混ぜ合わせる。さらに、②の豆乳800ccを少しずつ加え、よく混ぜたら火にかけて沸騰させる。
- ④ゆでたアスパラガスとカニ風味かまぼこをバットに並べて、③を流し入れ固める。
- ⑤固まったら、適当な大きさに切り分け、好みのタレや薬味でいただく。

フルーツの缶詰を入れると、デザートにもなります。

健康

か「噛む」ことの大切さ

食べ物の「おいしさ」は、よく噛んで味わうことで感じられます。食べ物のおいしさを感じるための「噛む」という働きは、とても重要です。「おいしい」と感じる心が食欲を生み、子どもの体をつくります。

「噛む」ことは、歩くことや呼吸と同じように、意識しなくても自動的に行われるものですが、意識して早めたり、遅くしたり、また止めたりすることもできます。

この「噛む」運動は、文明の進化とともに回数が少なくなり、江戸時代の約半分、弥生時代の6分の1以下になっています。「噛む」ことはからだの健康づくりにとっても重要です。もう一度、「噛む」ことの重要性について再確認してみましょう。



子どもの発育発達にも「噛む」ことは大切！

噛みごたえのある食べ物をよく「噛む」と、脳の発育を活性化し、口やアゴの正常な発育を促し、運動能力やからだのバランスを向上させると言われています。

むし歯になると十分に「噛む」ことが難しくなりますので、健康な歯を保つことも重要です。

■参考 <3歳児歯科健診 う歯有病率>

平成10年度	平成15年度	平成20年度
43.5%	34.8%	28.4%

※徐々にう歯 (むし歯) のある子どもは減っています。



紫波総合高校の生徒たちがラッパ吹奏訓練に参加

消防演習に 紫波総合高校から20人

町の消防演習は6月6日に運動公園河川グラウンドで開催されました。消防団員や婦人消防協力隊による訓練をはじめ、少年消防クラブや幼年消防の演技などが披露されました。また、今年も紫波総合高校から20人もの生徒がボランティアで参加し接客など手伝いました。今年は大体の進行を見直し、30分以上の時間短縮に成功。県消防学校高橋誠校長から「極めて優秀」との高評価を得ました。



掘った土の中に種をまく児童たち

嘉藤治と賢治に思いをさせて くかうじ山の音楽会



ゴーシュ役とタヌキ役の演技

「元気に育ってね」 キバナコスモスの種まき

赤沢小学校の1、2年生18人が、6月14日にフルーツパークを訪れ、敷地内の道路約1000坪の両側にキバナコスモスの種をまきました。この種は、同校の先輩たちが昨年植えたキバナコスモスから採取したもので、今年は種から花を咲かせる喜びを体験してもらおうと同社で保存していました。同校2年生の古澤夏音さんは「楽しんでまきました。きれいに咲いてほしいです」と話していました。



自然の中で歌の素材を集める参加者

紫波短歌会が あづまねエリア で吟行会

紫波短歌会（菅原照子会長、会員18人）は、梅雨雲りの6月20日に毎年恒例の吟行会を行いました。会員11人が参加し、水分神社や願円寺などを巡りながら、情景を歌に詠みました。水分神社では、巨大な杉群に囲まれた水墨画のような景色を目にし、菅原会長は「敵かとても良い歌の材料になります」と言ってお金を走らせていました。同会と一緒に楽しむ人を募集しています。詳しくは口話公民館まで。

6月14日、水分地区にあるビューガーデンの芝生広場で「第8回くかうじ山の音楽会」が開かれました。会場には200人ほどの観客が訪れ、口笛演奏や『セロ弾きのゴーシュ』の劇、楽器演奏、歌や合唱などの発表を楽しみました。すてきな発表と心地よいムードに、古館から来た中村美保さんは「自然の中でゆっくりと音楽を聴くことができて良かったです」と話していました。

納豆用の大豆は 僕たちに任せて!

紫波第二中学校の1年生56人が、学校給食で各校に提供される納豆の原料となる大豆づくりを体験しています。好天に恵まれた6月29日、農事組合法人ゆいっこの里犬草（阿部幸良組合長）の指導の下、同組合が耕作する畑約25㍓で大豆の種まき作業が行われました。額に汗して作業をする横沢能大さんは「腰が痛くなりますが、野外で働くのは気持ちがいいです」と話していました。

日詰剣道スポ少が 全国大会に出場!



全国大会出場を報告するため
6月17日に町長室を訪問

日詰小学校と古館小学校の児童が所属する日詰剣道スポーツ少年団が、7月27日に日本武道館で開催される第45回全日本少年剣道錬成大会に出場します。6月13日に県宮武道館で開催された県大会で3位となり、8枠ある全国大会出場権を獲得しました。町長室を訪れた主将の古館小6年生梶籠龍君は「悔いの残らないように3位以上を目指して頑張ります」と意気込みを語っていました。

町の歴史は奥深い 古館公民館バスツアー



是信房の墓では彦部地区
八重嶋勲公民館長が説明

古館公民館は6月24日、町内の史跡を巡るバスツアーを行いました。古館地区の住民など40人が参加し、赤沢の義経神社や薬師堂、佐比内の隠切支丹の墓、彦部の是信房の墓、赤石の五郎沼、志和の新山神社など8カ所を訪問。それぞれの場所各地区的公民館長などから説明を受けました。中島在住の鹿野英良さんは「町内史跡の奥深さにふれることができ、良かったです」と話していました。

みんなでやる畑作業は何だか楽しそう



歩いて地域を知る 水分小で町探検

東根山の緑がまぶしい6月3日、水分小学校3年生の児童26人が、地域の様子や土地の使われ方などを知るため、学校周辺の町探検を行いました。訪問先の極楽寺では、本堂の天井に飾られた絵に興味を持った児童たちが「30年前に行われた五重相伝の際に、子どもたちが描いた板を飾った格天井です」との説明を受けると「天井に絵があるのはすごい」と言って盛んにメモを取っていました。



たくさんの絵が飾られた天井を見上げる児童たち

- 費用 1人300円(1家族500円)
- 持ち物 昼食、飲み物、雨具など
- 申込・問合せ 赤石公民館
- ☎・FAX 676-3999

お知らせ

平井邸を一般公開

県内でも数少ない大正時代の邸宅を一般公開します。当日は「紫波町うまいもの店」も同時開催。

■日時 7月24日(土)

午前10時～午後4時

■場所 日詰商店街「サンブラザ日詰」向かい

■費用 見学協力金200円

■問合せ よんりん舎

☎671-1755

8月分から支給 父子世帯にも児童扶養手当

ひとり親家庭の自立支援のため、今年8月分から、一定の要件を備えた父子家庭の父にも児童扶養手当が支給されます。支給申請の方法などは下記にお問い合わせ願います。

■問合せ 福祉課 こども室

☎672-2111 内線1533

介護保険料・後期高齢者医療保険料 決定通知書を15日に発送

保険料は平成21年中の所得などをもとに計算します。保険料率は前年度と変更ありませんが、所得の増減や町民税の課税状況で保険料の額が変わります。

後期高齢者医療被保険者証は8月更新

新しい「後期高齢者医療被保険者証」「後期高齢者医療の限度額適用・標準負担額減額認定証」を7月中に郵送します。※手続きが必要な人や直接お渡しする人には別にご案内します。

■問合せ 町民課 高齢者医療室

☎672-2111内線1442・1443
有線01-2908

地酒&ワインまつり7/24開催!

気軽に地場産品を堪能できる「地酒&ワインまつり」が開催されます。チケット千円(2百円券6枚綴り)を購入すると、会場内と日詰商店会加盟店などで利用できます。

■日時 7月24日(土)

午後5時～午後8時

■会場 日詰商店街駐車場、東北銀行紫波支店駐車場 ※商店街の一部を歩行者天国にします。

■内容 各種屋台、地酒&ワインの

販売、郷土芸能(鍛冶町さんさ、平泉町から神楽を招へい)

■問合せ 地酒&ワインまつり実行委員会事務局(町商会) ☎672-2244

来日外国人の不法滞在・ 不法就労にご注意!

現在、不法滞在外国人による犯罪が多発しています。不法滞在者のほとんどは在留期間が過ぎたまま不法就労しています。雇用主が不法雇用をしないことが不法滞在、そして犯罪の防止につながります。

雇用主の皆さんへ

パスポートの「在留期間」「在留資格」をご確認ください。

情報をお寄せください

「不法滞在」や「不法就労」に関する情報をお持ちの人はご連絡ください。

■問合せ 紫波警察署 ☎671-0110

みんなで町をきれいにしよう! 第2回クリーン紫波運動

環境衛生区長の指示の下に、行政区内の清掃活動をお願いします。

■日時 8月1日(日) 午前6時～7時

■問合せ 紫波町環境衛生組合連合会(役場環境課内) ☎672-2111
内線3521～3523

相心館 **Kami Hikōki**

2010年
ニュー
ヘアライン
発表

ブチボ6,500円

- クリープウェーブ(カットフロ別).....4,620円
- 縮毛矯正ストレート.....16,800円
- Milkカラー(カットフロ別).....3,675円
- 天然ヘナ&インディゴ(カットフロ別).....4,200円
- ベースカット(S・C・B) 4,935円
- ヘッドスパ.....3,675円

モーニングサービス「火曜～金曜」
AM9:00～12:00 **10%OFF**

メール会員は、携帯ホームページにてサービスクーポンをご覧ください!

〒028-3303 紫波郡紫波町高水寺古屋敷 6-31 TEL019-676-5825

新規メール会員
500円クーポン

E-mail kamihikoki@posh.jp

OPEN 9:00～CLOSE 20:00
定休日/毎月曜日・第三日曜日

夏のカラー
キャンペーン
リタッチ 2,980円

シャンプー・ブロー込 + プラス
1,000円トリートメントサービス

全フロア・バリアフリーでお待ちしております。
【営業時間】8:00～18:00(受付17:00まで)
【定休日】月曜日(駐車場)10台 ★予約優先

日詰西6丁目1-8 携帯090-8922-8795 TEL.672-2700

紫波町に定住・住替をお考えの皆さんへ

宅地 分譲販売中

古館NT内 5区画
北日詰大日堂 7区画

不動産の売買・仲介、自社開発宅地・建物分譲
(社)全日本不動産協会 東北地区不動産公正取引協議会
岩手県知事免許(1)2255号

ウエノ不動産管理(有)

☎671-2072 [FAX]671-2073
日詰字下丸森9-4(養老乃瀧 紫波町店となり)

最新情報はホームページへ ウエノ不動産管理 検索

中古住宅 700万円

延べ床面積 91.08㎡
27.55坪
土地面積 201.75㎡
61.02坪

- 所在地/紫波町中島字前郷
- 交通/JR古館駅徒歩5分
- 建物構造/木造2階建 ●引渡し/即
- 建築年月/昭和54年5月 ●取引形態/仲介
- 6m南面道路、日当良好、大型車庫・物置
- H14年内・外リフォーム、H20屋根塗装済み

広告有効期限/平成22年7月31日

小顔マジック
「リフェーム」

トップ ぶんわり

カット + サポートパーマ
サポートパーマ 3,500円
※カットは別料金です

首を細く長く見せる
横シルエットが美しい

光触媒を使って有害物質を分解し、クリーンな店内空間を実現。
自然の力であなたの美と健康を考える美容室

エルミタージュ ☎019-671-7060
紫波町吉水字祭田160番1F ☎0120-493651

■コース 五郎沼/光園寺/紫波農園/産直あぐり志和/新山神社/八戸藩志和代官所跡/陣ヶ岡(あじさい祭)

■申込・問合せ 先着45人 紫波中央駅前観光案内所 ☎671-2245

暮らしの情報

募集

水道企業団職員の募集

2011年4月に採用する岩手中部広域水道企業団の職員（上級化学1人）を募集しています。

- 対象年齢 21歳以上34歳未満
- 試験日 9月19日(日)会場は専大北上高校
- 申込・問合せ 8月13日(金)まで岩手中部広域水道企業団 ☎0197-73-5300

親子でお魚のさばき方体験

サンマ1匹から5品の料理づくり挑戦します。

- 日時 8月8日(日) 午前9時～正午
- 会場 保健センター調理実習室
- 対象 小学3～6年生の親子12組
- 参加費 親子で500円
- 申込・問合せ 7月28日(水)まで農林課 食育担当 ☎672-6915

親子でミニ沢登りに挑戦!

楽しみながら町の自然環境について考える環境探検隊を開催します。

- 日時 7月25日(日)

午前8時30分～午後1時

- 場所 片寄地区の山
- 定員 先着順親子10組(参加無料)
- 申込・問合せ 7月22日(木)までNPO法人紫波みらい研究所 ☎671-2244

町出身者と交流しませんか 紫波町ふるさと会「夏の集い」

東京周辺に在住する町出身者で組織する「紫波町ふるさと会」の会員と町民の皆さんが、ゴルフや懇親会を通じて交流する「夏の集い」が開催されます。

- 開催日 8月14日(土)
- 【ゴルフコンペ】岩手ゴルフ倶楽部新山コース(費用11,500円)
- 【懇親会】午後4時～ラ・フランス温泉館にて(費用4,000円)
- ※ゴルフのみ、懇親会のみでも参加できます。
- 申込・問合せ 8月2日(月)まで商工観光課 ☎672-2111 内線3622

青少年ホームで夏季講座

受講には会員登録が必要です。(時間はすべて午後7時～9時)
華道体験(定員各回10人)
8月2日(月) アレンジメント

- 8月9日(月) お盆のお花
- 8月23日(月) お祭のお花
- 参加費 1回2,000円前後
- テニス中級講座(定員10人)
- 8月17日～10月5日(毎週火曜・全8回)
- 会場:サン・ビレッジ紫波
- 参加費1,000円
- 浴衣着付講座(定員10人)
- 今年の祭は自分で着付け!
- 7月22日(木)・29日(木)
- マジック体験講座(定員未定)
- 一芸披露?!やってみよう!
- 8月27日(金)
- 問合せ 青少年ホーム ☎676-2344

歩いて学ぼう! ~「樋爪館遺跡めぐり」~

奥州藤原氏の一族である樋爪氏ゆかりの「樋爪館遺跡」などを歩いて見学します!

- 日時 8月1日(日) 午前8時30分～午後1時
- 定員 先着30人(小学生は保護者同伴)
- 見学コース 樋爪館跡/大溝跡/夜泣き石/蛇の塚跡/古代蓮の池/箱清水古碑/不動明王絵像碑/薬師神社など

中央葬祭センター シンセラホール紫波

家紋入り盆提灯 承ります

お申し込みからお届けまで2週間程度かかります。

中央葬祭センター「シンセラホール紫波」
岩手県紫波郡紫波町字上野沢278
☎676-7676 FAX676-4404

今、注目の都市型自由霊園
・手続きカンタン!・平らな園内、水場等の設備充実

今年、人気の洋風タイプフルセットで!!

墓地+墓石 58万円(税込)

このほか、様々なタイプの墓石+墓地セットがございます。いつでも見学できます。お気軽にお越しください。

盛岡霊園 MORIOKA REIEN ☎0120-148-757

○所在地/岩手県盛岡市黒川112地割4番2 ○施設/管理事務所、駐車場
○経営主体/宗教法人 大光寺 ○許可番号/都南村指令 第44号

モリカレ サマーオープンカレッジ2010開催 高校生参加 申込受付中

7/24(土)・7/25(日) 10:30～15:00開催
AMより参加[受付10:00～] PMより参加[受付12:00～12:30]

8/5(木)・8/6(金) 10:30～13:30開催 [受付10:00～]

◆学校全体説明(教育方針、修学支援制度、本校独自の特待生制度、入試制度、就職支援制度、就職状況、資格検定取得状況、など) ◆希望の学科での授業体験 ◆特製ランチ(ドリンク付き)を食べながら、楽しく在学生と交流 ◆個別相談、寮見学(希望者のみ) ◆保護者の方ぜひご参加ください!

■ホテル・ブライダル科[2年制] ■観光ビジネス科[2年制]
■ショップビジネス科[2年制] ■総合ビジネス科[2年制]
■会計ビジネス科[2年制] ■総合ビジネス科1年コース[1年制]

サマーオープンカレッジでは、パンフレットだけではわからないモリカレの魅力をつらつら体験できます!

自由が丘産能短期大学単位認定校 岩手県認可 自由が丘産能短期大学 019-651-5001
navi@moricolle.ac.jp http://www.moricolle.ac.jp

岩手県公安委員会指定 **紫波中央自動車学校**

0120-219-196
〒028-3304 紫波町二丁目字西七久保66-1
☎672-4316 FAX 672-4355
URL http://www.shiwachu.jp

暑い夏。忙しい夏。普通免許取得は短期コースで!

暑休み期間中に免許を取得したいなら短期コースがおすすめ。定員制のためお早めにお申し込みを。

こちら、野村胡堂・あらえびす記念館

「銭形平次を読み解く」

―平次入門③(子分八五郎の魅力)―

第4回

野村胡堂・あらえびす研究会 外崎 菊敏



野村胡堂

八五郎(通称ガラツ八)は第3作『天盗懺悔』に初登場、『お冊文身調べ』に「賢い平次に手ごろな助手」と紹介される。足が達者で地獄耳が自慢、「親分、大変ッ」と事件を知らせ、犯人に捕縄を打つ時、怪力を発揮する。

平次は独り立ちさせようと、御用金調達藤屋の子ども殺しの事件などに、いろいろなと陰で指図し、犯人を挙げさせる(『ガラツ八手柄話』)。が、八五郎は職業意識があるものの、自分の力量をわきまえて、平次の脇役に徹する。人間のあまさからドジで、若い娘にほれっぽい「フェミニスト(女性尊重者)」だが、多賀屋の娘お福の花婿の替え玉になるのがせいぜい(『ガラツ八祝言』)。平次と叔母に気をまませながら男所帯の独身を通す。

八五郎は無欲さと正直に加え、のんきでユーモアのある底抜けに明るい人。「親分、正月も三が日となると退屈だね。金も遊び相手も御用も無し、

そこで考えたんだが、二度年始回りをする手はないもんでしようか。明けましておめでどう、おや八さん、昨日も年始に来たじゃないか、ヘエー、あつしは暮れから風邪をひいて今日起きたばかりですよ。それはたぶん八五郎の偽者でしょう、なんて上がり込む工夫はないものか」馬鹿野郎、よくそんな間抜けな事が考えられたものだ」樽を据えた家に限るね、一升買いの酒じゃ、飲んで身にならねえ」呆れた野郎だ」「どんど焼き」と、平次との掛け合いが絶妙。

滝亭鯉丈の『花暦八笑人』からヒントを得た胡堂が大好きなキャラクター。自分第一の私たちとは別次元に生き、人生を楽しんでいる。出会ったらホッとして、自分をさらけ出せそうなんだ。八五郎に学ぶことが多い。

注「花暦八笑人」

江戸の四季を背景に、遊びと芝居笑いの茶番を書いた作品

紫波総合高校がプランターを寄贈

紫波総合高校のエコロジーフード系列で学ぶ生徒たちが、自分たちで育てた花を、6月15日に警察署と役場に贈りました。



役場にプランターを運ぶ生徒たち



「燃えるごみはそっちの袋」

紫波総合高校が通学路のごみ拾い



紫波総合高校の保健委員と有志10人が、紫波高校時代から毎月続けられている奉仕活動として、5月27日に通学路清掃を行いました。

ラ・フランス温泉館YOGA教室のご案内

ヨガと温泉で“リフレッシュ”

毎週木曜日

11:00~12:30

18:30~20:00

初心者の方も大歓迎

講師/NPO法人日本YOGA連盟YOGA講師陣

特典 入浴付、味処あづまねお食事割引券付き



〒028-3444 岩手県紫波郡紫波町小屋敷字新在家90番地

場所/2Fトレーニングルーム
参加費/お一人様 1,500円
定員数/1教室10名様
参加方法/電話にて申込みください
※ヨガマットはご持参ください
(お持ちでない場合は厚手のバスタオル)

PH値9.0のアルカリ性単純温泉でとろ〜りつる美人の湯

☎ 019-673-8555

FAX 019-673-8556 E-mail yoyaku@lafrance.co.jp URL http://www.lafrance.co.jp/

2010

自醸夜会

紫波の恵みと自園自醸ワイン紫波の夕べ

紫波町産の食材を使った料理と実力派ジャズトリオによる生演奏、そして発売中の全種類の紫波ワインをお楽しみください。

7月30日(金) 午後6時30分~

盛岡グランドホテル

会費 お一人様 6,000円

完全前売制です。お早めにお買い求めください。

送迎バス運行

会場まで無料送迎バスが出ます。(要予約 tel.676-5301)お帰りのバスもご用意しております。道の駅紫波(17:15)→紫波中央駅(17:30)→会場

(株)紫波フルーツパーク(紫波町第三セクター) 紫波町遠山字松原1-11(道の駅紫波の裏手) ☎019-676-5301 URL http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/

■内容 <午前の部>ハンドベル/鍛冶町さんさ/野菜鮮隊タベルンジャーショー/バンド演奏/県立大ダブルダッチ
<午後の部>バイオリン/フラダンス/松本哲也ライブ
■問合せ NPO法人紫波さぶり ☎676-2765

あなたの意見が実現する

今年春の訪れが遅く、長期予報では冷夏とされており、農作物の不作が心配されました。その後、修正されて、夏は暑くなるとの予報に変わり、不作は免れたものと思われたところに、一部で集中的に降雹(こぼり)があり、西洋ナシ、ラ・フランス等に甚大な被害が発生しました。被害に遭われた皆様には、心からお見舞いを申し上げます。

さて、毎年恒例になっております「まちづくり座談会」を7月26日から8月4日までの期間に、各地区公民館で開催いたします。町としては、できるだけ多数の皆様に参加していただき、町の実情を理解していただきたいものであります。

本年度は、第二次総合計画の策定年度であり、今回の座談会の意見が、今後10年間の計画に盛り込まれます。あなたの意見が実現できる良い機会となりま

すので、多数のご参加を期待いたします。

そのためには、皆様がどのようにすれば気軽に参加していただけるのかを考えております。普段着で参加できる仕組みや、発言しやすい環境を作るための会場設営に配慮いたします。また、皆様より行政用語と横文字が多くて分かりづらいというご指摘が多いことから、ご説明はできるだけ日常の言葉を使ってまいります。

当町は「町民、企業、行政」が一体となって発展する町を目指しております。相互に理解する意識を持ち、和気あいあいとした座談会で、次期総合計画を議論してまいります。多数の町民参加をご期待申し上げ、素晴らしい発展計画になることを願っております。

藤原 孝

町のあらかるとニュース PICK UP!



町職員の説明を聞く児童たち

紫波博士を目指して!

日詰小学校の3年生28人が7月1日に役場を訪れました。総合学習の一環で「紫波博士になろう」という企画の授業です。3グループに分かれて日詰地区の主な施設を訪問していました。



会場の消防学校前で記念撮影

祝・支部優勝 第3分団

7月4日(日)に開催された盛岡・紫波地区支部消防操法競技会において、『紫波ネット6月号(No793)』でお伝えしました期待の新人畠山智洋さんが所属する第3分団が、小型ポンプの部で優勝しました。同分団は7月23日(金)に県消防学校(矢巾町)で開催される県大会に支部代表として出場します。



広報コンクールで『しわネット』が奨励賞

2009年度県市町村広報コンクールにおいて、町の広報紙『しわネット』(09年11月号No779)が奨励賞(広報紙の部)を受賞しました。特集「ふるさとのワインを楽しみましょう」などが評価されたものです。町は今回の受賞を契機として、より一層皆さんに親しまれる広報紙作りに励んでまいります。



- 1 蜂神社の鳥居と陣ヶ岡史跡(中央奥)
- 2 郷土芸能「宮手鹿踊」
- 3 蜂神社のアジサイに来るミツバチ
- 4 蜂神社を案内する田中さん



シリーズ ボランティアガイド「しゃ・べー」と
いってみよう!
「しわむかしばなし」編

戦の舞台となり 伝承の舞が残る 宮手陣ヶ岡

◎案内役／観光ボランティアガイド「しゃ・べー」 田中敏子さん

無形民俗文化財「宮手鹿踊」が踊り継がれる水分地区の伝説を訪ねて

水分地区では郷土芸能「宮手鹿踊」が宮手鹿踊保存会によって伝承されています。今回は、その踊りの発祥にまつわる昔話を紹介します。

しわむかしばなし

みやでししおどり 宮手鹿踊のおこり

今から850年ぐらい前のこと、この辺りは安倍貞任の国だった。貞任という殿様は人びとに慕われ、国もよく治めたえらい大将だった。この辺りからは金も取れよく栄えていたので、何としてもこの国を分捕って自分たちの思うようにしたいと、京の都の政治家たちが狙っていた。そのひとり八幡太郎義家は大軍を送って安倍貞任を攻めることにした。何年も何年も血みどろの戦を重ねたが、貞任も強いし義家も強い。お互いに攻めては引き、引いては攻め、何とか義家の大軍は陣ヶ岡に立てこもった。

の、その後はそんなことは無かったが、何としても貞任は強い。それにひきかえ都の侍たちは、もう9年もこの陸奥(むつ)の国に来ていて、もう戦うのは嫌になっていった。でもこのまま引き揚げたら負けになる。「何としても早く安倍貞任を討ちとらねばなんねえ」とだいが困り果てたとき、ふと向こうを見たなら、一頭の大鹿が現れた。一行が大鹿について行くと、何と、貞任軍の裏に回ることができたのだ。その後、義家の大軍は、貞任の軍を厨川まで追いつめ、ついに安倍氏を滅ぼした。

陣ヶ岡から出ては攻めても、貞任はハチをぶっ放して、義家の大軍をブスツ、ブスツと刺させたりする。そこで、義家は蜂(スガリともいった)を神様にまつて「スガリ様、どうか、都の侍どもを刺さないでください。その代わりに神様としておまつりしますから。かしこみ、かしこみ申す」と拜んだ。効き目があった

八幡太郎義家は、この戦に勝ったのは大鹿のおかげだと有り難がって、鹿のそぶりをまねて侍たちと踊り出した。かがり火をたいて、その回りにいく重にも囲んで踊り狂うさまは、本当の鹿の大群にも見えた。それが今に伝わる「宮手鹿踊」の始まりなそうだ。

お知らせ 陣ヶ岡蜂神社では7月25日(日)にあじさい祭が開催されます。

参考図書「おらがむらのはなし」／藤井逸郎作